

## 2023 年度日本海洋学会第 1 回幹事会議事録

日時: 2023 年 5 月 10 日 (水) 13:30~17:00

場所: Zoom を利用したオンライン開催

出席者: 江淵会長、原田副会長、岩本、大林、岡(顕)、岡(英)、川合、久保川、齊藤、土井、中野、野口、安中、渡部、事務局(毎日学術フォーラム: 平坂、米岡)

### 議題

#### 1. 議事録確認(中野幹事)

2022 年度第 6 回幹事会の議事録が確認され、承認された。

#### 2. 審議事項

##### (1) 入退会について(岡(顕)幹事)

2023 年 2 月から 2023 年 3 月の入会者(12 名)と退会者(63 名)が承認された。2023 年 3 月末時点の会員数は、1386 名。

##### (2) シンポジウムの後援・協賛等について (岡 (顕) 幹事)

後援・協賛等について 5 件、転載許諾について 1 件の依頼があり、承認された。

##### (3) 募集・推薦等の依頼(岡(顕)幹事)

公募・推薦 5 件、その他 8 件の依頼があり、学会ホームページにて公開、メーリングリストにて配信等の対応がなされたことが報告された。

##### (4) 会費 3 年未納者について (岡(顕)幹事)

会費 3 年未納者について確認し、今後、幹事会を中心に声かけを行うことになった。

##### (5) 集会援助について (原田副会長)

集会助成申請 2 件の依頼があり、承認された。

##### (6) 渡航援助について (原田副会長)

1 件申請があり、承認された。また、これまでの慣例的な一件 10 万円までの航空券援助について、今後 20 万円までとする方針、及び応募要項の記述の見直しをすることを確認した。

##### (7) 2022 年度事業報告について (岡(顕)幹事)

2022 年度事業報告について提案され、承認された。

##### (8) 2023 年度事業計画 について(岡(顕)幹事)

2023 年度事業報告について提案され、一部修正の上、承認された。

##### (9) 2022 年度決算、2023 年予算について (野口幹事)

2022 年度決算および 2023 年予算について提案され、一修正の上、承認された。

##### (10) 2023 年度春季評議員会および総会議事次第について (岡(顕)幹事)

2023 年度春季評議員会および総会議事次第について提案され、承認された。

##### (11) 会則・細則改正について (岡 (顕) 幹事)

学生会員に関する日本海洋学会会則の改正 (学生会員の定義および会費の変更)、日本

海洋学会学会賞・岡田賞・宇田賞細則の改正（岡田賞の年齢制限緩和に伴う変更）について提案され、改正案を春季評議会で諮ることとなった。

(12) 吉田賞について（岡(顕)幹事）

吉田賞の運用方法の具体案について、今後も幹事会を中心に検討していくこととした。

(13) ブレークスルー研究会の解散について（岡（顕）幹事）

ブレークスルー研究会から研究会解散の発議があったため、審議を行い、承認された。

(14) 2023 年度春季評議員会・総会について（中野幹事）

2023 年度春季評議員会・総会の進め方についての提案があり、一部修正の上承認された。

(15) 法人化のスケジュールについて（江淵会長）

法人化のスケジュールについての提案があり、承認された。

(16) その他

教育問題研究会(川合幹事)

JpGU 教育検討委員会の学会推薦枠として教育問題研究会が選出した会員を推薦することを承認した。

### 3. 報告事項

(1) 会長

各賞委員会への追加嘱託委員候補について報告された。

(2) 副会長

学界動向について、SCOR 活動加えることについて報告された。

科学全分野対象の賞への学生や若手研究者の積極的な推薦の意向について報告された。

CREST、さきがけへの応募が始まったことが報告された。

ロードマップ 2023 への応募を検討していくことが報告された。

第四次海洋基本計画(2023-2027)について報告された。

(3) 研究発表（土井幹事）

2023 秋季大会の準備状況、及び HP の改修について報告された。

(4) 編集

① JO(齊藤幹事)

JO の編集状況について報告された。また、レビュー論文等の投稿依頼を行っていくことについて報告された。

② 海の研究(久保川幹事)

海の研究についての編集状況について、及び海の研究の位置付け等の検討について報告された。

③ ニュースレター(岩本幹事)

ISSN(国際標準逐次刊行番号)の取得状況、2022 年度の発行状況及びに 2023 年度の発行

予定について報告された。

(5) 広報委員会(川合幹事)

JpGU の展示ブースの準備状況について報告された。

(6) 海洋観測ガイドライン編集委員会(長谷川幹事)

2022 年度の活動および、2023 年度の編集委員、活動予定について報告された。

(7) 海洋環境委員会(野口幹事)

2023 年度の委員会体制、および青い海助成事業について報告された。

(8) 海洋環境問題研究会(安中幹事)

5 月 17 日に、第一回研究会総会を開催する予定であることが報告された。

(9) 教育問題研究会(川合幹事)

5 月 9 日に、第一回研究会をオンラインで開催され、活動報告、活動計画、今後の検討事項について報告された。また、研究会 20 周年として記念イベントを兼ねて今年度の秋季大会で COSIA ワークショップを開催する予定であることが報告された。

(10) 研究に関する将来構想 WG(岡(英)幹事)

WG 会合の開催および今後の活動予定について報告された。

(11) 男女共同参画(野口幹事)

第 5 回 輝く女性研究者賞(ジュン アシダ賞) への学会推薦について報告された。

(12) 沿岸環境関連学会連絡協議会(大林幹事)

今年度の体制について報告された。

(13) リクルート戦略 WG(渡部幹事)

今年度からの書き込み用フォームの新しいリンク先等について報告された。

以上